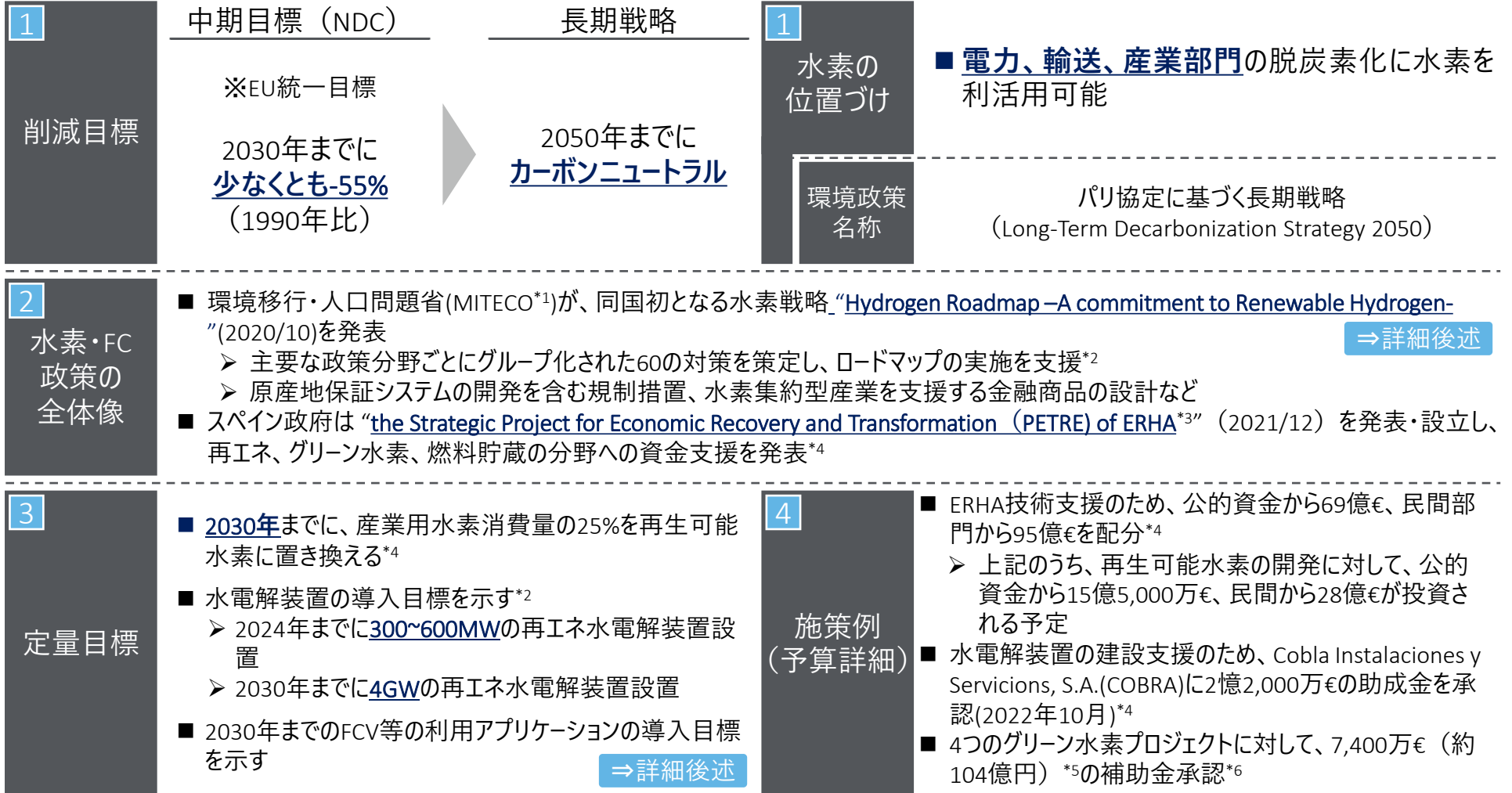




【国・地域別サマリー ス페인】

ロードマップを策定し、水素製造能力向上に向けた資金支援を開始している



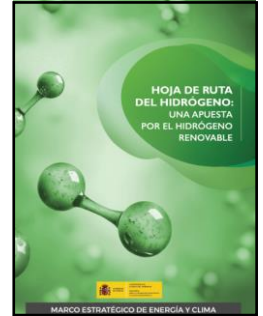
出典：*1：Ministerio para la Transición Ecológica y el Reto Demográfico *2：MITECO “Hydrogen Roadmap – A commitment to Renewable Hydrogen”(2020年10月) *3：Renewable Energies, Renewable hydrogen and Storage *4：csiro “Spain-HyResource”(2021/7) *5：1€=140円で換算 *6：h2-view “Spain set to approve first four green hydrogen projects”(2023/1)



<参考：水素・FC政策の全体像詳細、定量目標詳細>

スペインは再エネ由来水素の製造と産業部門・運輸部門（トラック）での利用を中心に政策を展開する

名称	Hydrogen Roadmap : A Commitment to Renewable Hydrogen	
策定主体	Ministry for the Ecological Transition and the Demographic Challenge	
策定時期	2020年10月	
2030年の 定量目標	水電解装置	最低4GW導入（2024年までに300～600MW）
	水素利用	産業分野における水素利用の25%を再エネ由来水素で賄う（=12.5万トン／年以上）
	水素ST	少なくとも100基を設置
	FCバス	150～200台を導入
	FCV	5,000～7,000台を導入(大型車両含む)
	FC電車	二つの営業路線での利用
	投資額	89億€（再エネ水素製造PJへの投資額）（約1兆円、1€=120円換算）
	CO2削減	460万トン削減（2020年～2030年累積値）
その他特徴	<ul style="list-style-type: none"> ■ 再エネ由来水素（グリーン水素）のみを対象としている。 ■ 運輸部門では、水素ST・FCバス・FCTラックの導入目標は他国より低く、FCVの導入目標がない。 	



出典：Ministry for the Ecological Transition and the Demographic Challenge “Hydrogen Roadmap : A Commitment to Renewable Hydrogen”（2020/10）